

# 日頃の心構え

災害が起きた後だけではなく、起きる前にも日頃から備えをしておかなければなりません。普段の生活の中で、安全な避難先とルートを考えておきましょう。また、被害を抑えるため、台風や大雨が来る前に、あらかじめ家の周りを点検・整備し、土のうや止水板を準備しておくことが大切です。

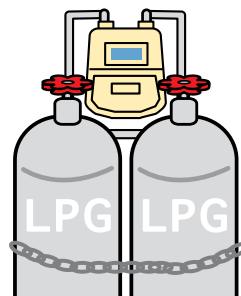
## 家の修理は事前に

屋根瓦のずれ、窓ガラスや外壁のひび割れ、雨どいの詰りなどを点検し、修理をしておきましょう。また、ブロック塀や板塀も補強しましょう。



## 家の周囲の安全対策

プロパンガスは鎖でしっかり固定しましょう。風で吹き飛ばされやすい鉢植えなどは室内へ、不安定なアンテナも針金で固定しましょう。



## 気象情報を良く確認して

ラジオやテレビ、インターネットなどで台風の動きを確認しましょう。そして、台風の勢力範囲に入る前に防災対策や避難準備をしましょう。



## 排水溝などの点検

家の前の排水溝がゴミなどで詰っていないか確認が必要です。また、雨どいなど、傷んでいないか確認しておきましょう。



## 浸水対策を万全に

床上浸水のおそれがある家では、食料・衣類など生活必需品を、水のつかからない高いところに移しましょう。水が入ってきそうな所には土のうなどを積んで防ぎましょう。



## 非常持出品の事前準備

被害によっては、避難を余儀なくされることもあります。避難する時に持ち出す『非常持出品』を事前に準備しておきましょう。

**特に常用薬などなくてはならない物で、他の人が持っていないものには注意が必要です。**

## 高齢者や体の不自由な方又は赤ちゃんがいる家庭

介護用品、オムツやティッシュペーパー、常備薬、救急セットなど。お子さんの状況によっては、粉ミルクや離乳食を準備し、ミネラルウォーターを忘れずに用意しましょう。



## 常備薬・救急セット



包帯、ガーゼ、バンソウコウ、傷薬、消毒薬、胃腸薬、はさみなど軽いケガや病気の応急処置ができるもの。持病のある人は常用薬・薬手帳を。

## 非常用食料・飲料水



ペットボトル入りは持ち運びに便利。非常食は調理せずに食べられる物。賞味期限をチェックして定期的に交換を。

## 応急生活用品



懐中電灯は停電時や夜間の避難には必需品。携帯ラジオはFM、AMの両方聴けるタイプを。予備の電池も忘れずに。その他、現金、身分証明書のコピー、軍手、衣類など。